

福井大学STELLAプログラム
ふくい先端領域で学ぶ人財協育プログラム
第1期生募集要項

募集人数	40名
募集対象	次の条件をすべて満たす方 ・小学校 5・6 年生および中学生 ・科学／技術／工学／学芸／数学（STEAM）についての学習と探究に興味と関心を持つ方 ・月2回程度、福井大学文京キャンパスに通える方 ※本企画は2年間にわたる、第一段階と第二段階の二つのステップから構成されています。中学3年生は、1年目の第一段階プログラムのみ受講できます。
費用	無料 ・宿泊を伴う合宿形式の企画では、宿泊代や食費、連携機関による実習等で必要な教材費が自己負担となる場合があります。 ・会場までのリモート授業などに関わるインターネット関係の費用、会場までの交通費、食事代などは自己負担となります。
募集期間	令和6年7月1日（月）～ 7月17日（水）消印有効 * 応募状況によっては追加募集することもあります。 詳しくは、ホームページをご覧ください。 https://stella-fukui.net
応募方法	WEB エントリーを完了し、応募書類（応募申請書〔様式1〕と志願理由書〔様式2〕）に必要事項を記入して、下記の応募書類送付先に郵送でお送りください。 応募書類については、次のサイトからダウンロードできます。 https://stella-fukui.net (エントリー・ダウンロードが困難な場合は下記の連絡先にご連絡ください)
選考方法	書類選考（提出された応募書類に基づいて、受講者の選抜を行います） 7月下旬までに応募者全員にメールで結果を通知します。。

【応募書類送付先・問い合わせ先】

福井大学 STELLA プログラム事務局
(福井大学教育学部内)

〒910-8507 福井県福井市文京 3-9-1

TEL: 0776-27-9771

E-mail: stella@ml.u-fukui.ac.jp



1. ふくいSTELLAプログラム

将来のことを考えるには、いろいろな見方・考え方で進めていく必要があります。自然現象の原理を調べる科学（Science）、日常生活を支える技術（Technology）、科学・技術を利用して社会的課題を解決する工学（Engineering）、社会をデザイン思考で創作する学芸（Liberal Arts）、科学・技術・工学を定量的に扱う数学（Mathematics）の5つを統合した見方・考え方「STEAM」が、これからの世の中を創っていく人たちを育てるために大事とされています。

本プログラムでは、STEAMの見方・考え方を活かして、様々な探究活動ができるような力をつけることを目標に、さまざまな興味をもった小中学生が集まり、それぞれ興味あることを探究するとともに、情報交換することで立場の違う人たちが協力し合って将来の世の中をともに創り（協創）、ともに育てあげていく（協育）力をつけるきっかけ作りをする場を提供します。

具体的には、小学校5・6年生および中学生（義務教育学校5年生以上）を対象とし、2年間にわたる二つのステップから構成されています。1年目の第一段階プログラム「ふくいチャレンジマスター養成コース」では、講義・演習・実験・グループによる活動等を通じて、科学者として必要な基礎的能力を育成します。福井県の魅力ある教育資源や人的資源、先端技術を含む産業などの地域の資産を題材に、地域の自然や科学技術、社会事象を多角な視点から捉える力の伸長を目指していきます。この1年目の学びの履歴に基づいて選抜された約13名が2年目のプログラムを受講することができます。中学3年生は、1年目の第一段階プログラムのみ受講することができます。2年目の第二段階プログラム「ふくいチャレンジドクター養成コース」では、大学等の研究室で研究者からの指導を受けて課題研究を行い、学会発表や科学コンテスト等に挑戦します。知的好奇心にあふれる広い視野の下で主体的に研究に取り組み、身につけた力を未来のふるさとにフィードバックしようとする、地域を指向した志をもつ人材の育成を目指していきます。

本プログラムでは、福井大学教育学部を中心に、県内の各教育機関や博物館等の科学学習関連施設などが連携して、「ふくい先端領域で学ぶ人財協育プログラム—ふるさとの地域理解から探究力を育む—」（通称「ふくいSTELLAプログラム」）を実施します。

2. 今年度のスケジュールの概要

今回は、第一段階プログラムの第1期生の募集を行います。

- 募集期間 令和6年7月1日（月）～ 7月17日（水）必着
 - 第一段階プログラムの実施期間 令和6年7月～令和7年3月
 - ・令和6年8月4日（日）開講式・オリエンテーション、第1回講座スタート
 - ・月に2回程度の頻度で、土曜日または日曜日に、理科、算数・数学、工学・技術、芸術・人文社会科学に関する講義や実習、科学に関連する分野の講演、野外実習、企業見学等を実施
 - ・令和7年3月9日（日）（予定） 修了式・成果発表会
- ※各講座の開講スケジュールと概要については、ホームページをご覧ください。

3. 受講に際しての注意事項

- ・第一段階プログラムを修了するためには、開講されている講座の中から、定められた回数以上（目安として10講座以上）の講座を受講する必要があります。詳しくはオリエンテーションの際に説明します。
- ・講座等の実施機関（主に福井大学文京キャンパス）までの交通費や受講に関わるインターネットなどに必要や費用は自己負担となります。野外実習や企業見学等の場合には、大学に集合して借上げバスでの移動となる場合もあります。この場合の借上げバス代は実施機関が負担するため不要です。
- ・受講に際して傷害保険に加入して頂きますが、傷害保険料は実施機関が負担します。

〔様式1〕

福井大学 STELLA プログラム

第1期生応募申請書

ふりがな 氏名				(男・女)
生年月日	西暦	年	月	日(歳)
学校名	学校	学年	年	
住所	(〒 -)			
ふりがな 保護者氏名				
電話番号 (保護者)	(携帯)			
メールアドレス	-----@----- (添付ファイルを含むメールを受け取れるアドレスを記入してください。)			
福井大学への交通手段	あてはまるもの○で囲んで下さい ・保護者の送迎(自家用車等)・公共交通機関(電車・バス)・徒歩や自転車			
備考				

- ※ ご記入いただきました個人情報本事業の目的以外には使用致しません。
- ※ 本事業中に撮影した写真・映像などをホームページや広報などに使用することがあります。
- ※ 本事業は、JSTからの支援を受けて実施される研究開発事業です。そのため、申込者の資質・能力及び受講修了後の進路や本事業の影響等について調査を実施します。また、受講生が書いた作文を報告書・HP等に掲載する場合があります。受講された方は、調査への協力、アンケートや作文の報告書・HP等への掲載に同意されたものとみなします。
- ※ 中学3年生は、第一段階プログラムまでの受講で終了になります。
- ※ その他事務局の配慮が必要な事がありましたら、備考欄に記入してください。

本プログラムの内容に同意し、参加することを承諾いたします。

令和6年 月 日

保護者氏名 _____ 印

福井大学STELLAプログラム

第1期生志願理由書 (本人自筆)

ふりがな 氏 名			
学 校 名		学 年	年 生

1. これまでに取り組んできた科学・理科・ものづくりに関する自由研究の内容

(課題研究コンテスト等への出展・入選実績がある場合には、その点についても書いて下さい)

何年生のとき	自由研究のテーマ	コンテスト等の名前 順位や受けた賞の名前 (○○賞) ※1

※1) 福井県の例では「私たちの理科研究」など。各出身地で実施されているコンテスト等も記載可能。

2. 前の項目で書いたこれまでに取り組んできた自由研究のテーマの中から 1 点 (1つ) を選び、その概要について (目的、方法、結果、考察など) わかりやすく説明して下さい
(大事なことを中心に、わかりやすく簡潔 (かんけつ) に書いてください)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

3. ふくい理数グランプリなどの理数系及び技術・工学系の科学コンテストへの参加状況

何年生のとき	企画・コンテスト名	活動内容	成績・順位等

4. これまでに訪れたことがある科学館や博物館、科学や技術をテーマとした企画展等の内容について

(個人や学校の遠足等、どのような訪問形式でも結構です。なるべく書いて下さい。)

何年生のとき	訪問先・企画展名等	どんなことを学んだか	訪問形式 ^{※2}

※2 「個人で(家族と)」、「学校の遠足で」など

5. 応募の動機について書いてください(このプロジェクトに参加しようと思ったわけを簡潔(かんけつ)に書いてください) また、現在興味をもっていることや研究してみたいことを中心に、自己アピールして下さい。

6. 参加後、研究したい分野は何ですか (①～⑬のいずれか 1～2 つに○)

- ①物理 ②化学 ③生物 ④地学 ⑤学校・教育 ⑥工学・技術 ⑦医療・看護
 ⑧防災 ⑨情報・AI ⑩数学 ⑫古生物(恐竜・化石など) ⑬昆虫
 ⑭その他 ()

自分がしたい研究テーマや内容が決まっている場合は下記に書いてください。

テーマや内容： (_____)

志願理由書の記入要領

1. 全体的な注意事項

- 志願理由書は、1枚目と2枚目に記入して、応募申請書〔様式1〕とともに募集要項に示された応募書類送付先に郵送でお送りください。
- 様式の改変やページの追加などは行わないで下さい。ダウンロードした1枚目と2枚目の書式に収まるように、整理して記入して下さい。

2. 各項目に関する注意事項

- 「1. これまでに取り組んできた科学・理科・ものづくりに関する自由研究の内容」の項目では、これまでに取り組んできた自由研究の中から代表的なものを選び、最大4件まで記入して下さい。その課題を学生科学賞などの審査会に応募している場合には、その点も記入して下さい。全国規模、地方で独自に実施されている審査会等、コンテストの種類や規模は問いません。受賞歴はなくても応募している実績があれば、積極的に記入して下さい。
- 「3. ふくい理数グランプリなどの理数系及び技術・工学系の科学コンテストへの参加状況」の項目では、出場経験が複数回ある場合には代表的なものを3件選んで記入して下さい。全国規模、地方で独自に実施されている企画等、コンテストの種類や規模は問いません。
- 「4. これまでに訪れたことがある科学館や博物館、科学や技術をテーマとした企画展等の内容について」の項目では、これまでの訪問や学習経験の中から代表的なものを、最大4件まで記入して下さい。
- 「5. 応募の動機・自己アピール」の項目では、未来の科学者を目指す皆さんの意気込みについて、自由に自己アピールして下さい。
- 「6. 研究したい分野」の項目では、研究したいことがどの分野に入るのかわからない場合は、⑧その他を選び、（ ）に具体的に書いて下さい。